

公開フォーラム「改めて地域自給を考えるー島根県の事例ー」

生産性向上などの効率・スピードを単一指標とする工業化の考え方が農林漁業まで拡大した高度経済成長期。そして、健康や環境への関心から各地で有機農業運動が発生してきた1970年代前後。そのなかで地域資源の循環・再生産を可能とする適正規模の地域内自給が注目されてきました。今回のフォーラムでは、中山間地域の広がる島根県内で古くから地域自給・地域づくりに取り組んできた木次町(雲南市)、柿木村(吉賀町)、弥栄町(浜田市)の事例を紹介し、TPPの問題や大震災からの復興に直面する私たちが、地域自給からどのようなことを学ぶことができるか、改めて考える時間を共有したいと思います。

日時：2011年10月8日(土)13:30~9日(日)11:30

場所：島根県雲南市吉田町(シンポジウム、懇親会)、雲南市木次町(現地見学会)

後援：島根県雲南市、島根県農林水産部農畜産振興課、島根大学生物資源科学部

実行委員会メンバー： 榎淵俊子(実行委員長 淑徳大学)、山岸主門(事務局長 島根大学)

井上憲一(島根大学)、井口隆史(島根有機農業協会、「たべもの」の会)、福原圧史

(NPO 法人ゆうきびと)、塩冶隆彦(島根県農畜産振興課有機農業)、相川陽一(島根県中山間地域研究センター)、清水隆矢(NPO法人さくらおろち)、近江田優齊(島根大学)、永田恭一(島根大学)

【1日目 8日 13時~20時30分】

場所 国民宿舎 清嵐荘(島根県雲南市吉田町川手161-4、電話0854-75-0031)

<http://www.seiranso.jp/index.htm>

■受付(13時~13時30分)

■シンポジウム(13時30分~17時30分)

1. 主催者あいさつ

2. 基調講演「島根県の中山間地域における地域自給・地域づくり」

谷口 憲治 氏(島根大学生物資源科学部)

3. 実践報告1「木次乳業を拠点とする流域自給圏の形成ー雲南市木次町の事例」

井口 隆史 氏(島根有機農業協会、「たべもの」の会)

~休憩~ 食の杜(木次町)等の紹介<島根大学生によるポスター発表>

4. 実践報告2「地域資源を大切にしたい中山間地域農業のあり方ー浜田市弥栄町の事例」

相川 陽一 氏(島根県中山間地域研究センター)

5. 実践報告3「自給をベースとした有機農業ー吉賀町柿木村の事例ー」

福原 圧史 氏(NPO法人ゆうきびと)

6. 総合討論ー改めて地域自給を考えるー

討論者 佐藤 忠吉 氏(木次乳業相談役)ほか

コーディネーター 榎淵 俊子 氏(淑徳大学コミュニティ政策学部)

■懇親会(18時~20時30分)

※地元の自主組織「日登の郷」による田舎料理も一部ご賞味頂けます。

【2日目 9日 8時発~11時30分 解散】

■現地見学会

7:00 朝食開始

8:00 清嵐荘発(バスで移動)

8:30-11:30 現地見学

木次乳業・日登牧場

食の杜(室山農園・ワイナリー奥出雲葡萄園・大石葡萄園・豆腐工房しろさぎ・杜のパン屋)

※必要に応じて、JR宍道駅、出雲空港までお送りいたします(東京行;13:05発、大阪行;12:45発など)

※希望者には、食の杜にある「かやぶきの家」にて「どぶろくと田舎料理バイキング」の昼食をご利用頂けます(要予約、2000円/人、先着20名まで)。

【費用】

□シンポジウム(資料代)1,000円、□懇親会5,000円、□宿泊費(清嵐荘、朝食付)5,000円

□現地見学会(バス代等)2,000円、□2日目昼食代2,000円

※費用は当日受付でお支払い下さい。

【飛行機・JRでお越しの方へ】

会場(清嵐荘)のマイクロバスがお迎えにあがります。飛行機の方は、出雲空港に12:20(大阪発)、12:25(東京発)に到着の便でお越しください。JRの方は宍道駅に12:24(出雲方面)、12:22(米子方面)で到着するようにしてください。空港から会場まで40分、駅から会場まで約35分です。

【参加申込】

以下の項目について、下記宛てに電子メールで、9月23日(金)までにお申込み下さい。電子メールで送れない場合には、下記の項目について記入したものをFAXまたは郵送でお送り下さい。

- ・氏名(ふりがな)、 ・所属、 ・連絡先電子メール、 ・連絡先FAX(または住所)
- ・マイクロバスによる送迎(無料)が必要(出雲空港・宍道駅のどちらか選択) ・不要
- ・シンポジウムへ(1000円)の参加 ・不参加
- ・懇親会(5000円)への参加 ・不参加、 ・宿泊(5000円朝食付)の有 ・無
- ・見学会(2000円)への参加 ・不参加
- ・2日目昼食「食の杜でのどぶろくと田舎料理バイキング」(2000円)の要 ・不要

<問い合わせ・申込先>

島根大学生物資源科学部 山岸主門 宛

※メール・FAXの件名は「日本有機農業学会公開フォーラム申込」としてください。

メール shumon@life.shimane-u.ac.jp、FAX 0852-34-1823、〒690-1102 島根県松江市上本庄町2059